

1月20日(木)

道連第3回理事会及び拡大役職員学習会開催報告

1月20日(木)第3回理事会がホテルポールスター札幌にて開催されました。

議長には、北大生協小助川理事が選出されました。冒頭、麻田会長挨拶を受け、議事に入りました。今回は、急遽、オミクロン株の新型コロナ感染急拡大を受け、オンラインと併用にて開催されました。

【議決事項】1.大学生協・上川学校生協・北海道医療生協の2022年度会費減免申請の件、2.2022年度道連会費の件3.2022年度道連予算編成20(案)に関する件4.2022年度業務委託契約の件5.2022年度道連総会開催及び予定議案の件6.2022年度スケジュールの件7.次回理事会運営の件

以上については、すべて承認されました。

【審議事項】1.2021年度活動のまとめと2022年度活動計画(原案)及び予算(原案)について2.ほっかいどう若者応援PJのまとめと今後について、3.協同組合ネット北海道の2021年度活動のまとめと2022年度計画(案)について

特に、コロナ禍での貧困や格差の拡大の中、子ども食堂支援や大学生支援の取り組みなど、多くの企業・団体や個人の応援を受けて推進できたことを踏まえ、引き続き、重要な課題として進めていくことが確認されました。

【報告事項】1.一般活動経過報告2.2021年度第3四半期決算速報3.上期監査報告4.こども食堂北海道ネットワーク支援報告5.灯油の安定価格及び安定供給に関する取り組み6.北海道LPガス意見交換会以降の取り組み7.道・友好団体他8.日生協北海道・東北地連報告

以上について、確認されました。

理事会終了後、同ホテルにて北海道環境生活部ゼロカーボン推進監今井太志様を講師に『ゼロカーボン北海道実現へのロードマップについて』と題し、拡大役職員学習会が実参加者16名オンライン参加34名で開催されました。今回の学習会は、COP26を踏まえ、国・北海道の2050年までの温室効果ガス排出量実質ゼロの表明や2030年までの中期目標2013年度比46%削減にむけ、現状排出量の実態と構造要因、具体的な削減の施策を学ぶとともに消費者・事業者として取り組むべき課題を共有することを目的としました。特に、北海道は自動車・灯油など全国に比べ、CO₂排出が多いことや、自然エネルギーの宝庫であることなど、数値を含め学ぶことができました。また、行政の取り組みだけでなくCO₂排出削減に向けて、中小事業者や家庭での「見える化」、動機付けなどの課題が共有されました。





全国6000ヶ所を超える`居場所` 子ども食堂・地域食堂



～道内の子ども食堂も210ヶ所になりました～

全国的な子ども食堂支援団体の「むすびえ」の2021年12月の「全国実態調査」によりますと全国では約6000ヶ所の居場所～子ども食堂～地域食堂の県別実勢が報告されています。前年まで約5000ヶ所ですのでコロナ禍の下で20%増えている実態が報告されました。

全国に小学校の数は約2万校ありますので約30%の存在率とも云えます。道内は約1000校の小学校に対して約210ヶ所の食堂数ですので約21%の充足率と云って良いかと思えます。特徴的には札幌圏の200校に対して約80ヶ所、40%の充足率とも云える都市部での広がりが見られます。旭川～釧路～函館～帯広がそれに続く充足率になっています。このコロナに苦しめられた2年間に於いても着実に増え続けている事実をしっかりと受け止めたいと思えます。



吉野家さん共同イベント開催の釧路美原かがやき食堂さん

◆◆◆ 支援事業者・個人の貴重な寄付・寄贈が増え続けています！ ◆◆◆



道新夕刊での札幌市内の子ども食堂紹介

こども食堂北海道ネットワークの地道な活動の下でネットワークへの入会と支援の広がりはコロナ禍の下でも止まることなく増勢しております。2017年に15団体ほどでスタートした参加運営団体は97団体へ！支援事業者は当初10団体にも満たなかった数が40ヶ所を超える道内企業様からの様々な支援に繋げ、寄付寄贈の件数はかつてない規模で増え続けております。15tを超える物品提供！500万円の寄付金！は2022年度の活動に繋げていく貴重な原資でもありますので今後も「支援者の輪」を広げる活動を丁寧且つ運営者に寄り添いながら「こども食堂北海道ネットワーク」の活動を推進して参ります。北海道生協連に結集する全ての会員生協の変わらぬご支援を宜しくお願い致します。

お知らせ！協同組合ネット北海道事務局会議で取組確認Vol.11

令和4年1月19日(水)13時～16時 J A北農ビル11階 会議室
事務局団体：J A中央会・ホクレン・コープさっぽろ・労金・漁連・森連・ワーカーズコープ・道生協連 以上8団体。

<協議事項>

1. 共通推進テーマ

- (1)地域社会づくり(社会貢献活動) <生協連>
 - こども食堂の支援について
 - ▶令和4年度の推進について
 - ほっかいどう若者応援プロジェクト活動の進捗報告について
 - ▶令和3年度実施報告
 - ▶次年度以降の事業の取り組み方向について
- (2)環境対策について <コープさっぽろ・ホクレン・漁連>
 - ▶第6回SDGs研究会開催について
 - ▶令和4年度の環境活動取組みについて
- (3)災害支援対策について <くろうきん>
 - ▶コープさっぽろの「災害支援活動の取組み」へのあいのりの検討

(4)事務局学習会の開催

- ▶協同組合ネット北海道の推進テーマに合わせた学習会の開催を計画し、取り組みます。

2. 個別推進テーマ

- (1)令和4年度幹事会および定期総会の開催時期について
 - ▶幹事会：令和4年4月中旬(4/11～15)で日程調整
 - ▶定期総会：令和4年7月4日(月)(国際協同組合デー記念集会の日程を踏まえて日程を設定。
- (2)令和4年度公開講演会の持ち方について
 - ▶9月の平日を第1候補として計画・講師・テーマの選定、ハイブリッド方式
- (3)令和4年度協同組合間共同学習交流会の持ち方について
 - ▶年3回：1期生①11/30 ②4/中下旬 ③9月下旬～10月上旬
 - 2期生：10月下旬～11月上旬